
微生物土壤改良資材

バクテリアン・SS

商品説明資料

バクテリアン55 微生物土壤改良資材 バクテリアン55

バクテリアン55は、連作障害、土壤病害の回避に優れた放線菌を主菌とした微生物性の土壤改良材です。放線菌を高密度に含有しており、フザリウム菌リゾクトニア菌等から引き起こされる土壤病害を抑制する効果があります。有機物の分解にも優れた効果を発揮します。土中の有機物の分解や残留肥料成分の分解や、堆肥作りにもご使用頂けます。

バクテリアン55の主な効果

○有機物の分解・・・バクテリアン55の放線菌が、土中の有機物を分解し作物に供給します。

効果的な使用の場面：① 圃場に堆肥やボカシを入れる時。② 有機肥料を多く使用する時。
③ 根や葉などをすき込む時。④ 堆肥作りの際の発酵菌に。

○土壤病害の軽減・・・フザリウム菌、リゾクトニア菌等から発症する土壤病害の抑制効果があります。

効果的な使用の場面：① 土壤消毒後の微生物投入として使用することで、病害菌が根圏に繁殖するのを防ぎます。

放線菌はフザリウム菌、リゾクトニア菌への拮抗菌です。

② 土壤消毒をしない圃場でも病害菌対策として使用します。

○肥料効果の向上・・・有機物の分解効果と、土壤団粒化により残留肥料成分を吸収しやすい土壤にします。

効果的な使用の場面：① 土壤分析の結果で窒素量が多い時。
② 有機肥料を含む追肥の効果を上げたい時。
③ 土壤の残留肥料成分と土質を改善したい時。

バクテリアン55 効果のメカニズム



バクテリアン55の使用方法

- 本圃での使用方法・・・10aあたり10袋～20袋（200kg～400kg）投入し耕耘します。
初回の使用は15袋以上（300kg）を推奨します。同じ圃場で2回目の使用からは土壌の状態をみて10袋～15袋（200kg～300kg）で調整します。
- 育苗での使用方法・・・育苗用培土100リットリに対してバクテリアン55を3kg 混合します。
育苗培土と混合することで、育苗培土の肥料効果を高めることができます。
- 使用する時期・・・定植前の元肥施用時にバクテリアン55を投入し耕耘します。
- 稲ワラの分解・・・水稻の収穫後、バクテリアン55を10aあたり2袋～3袋（40kg～60kg）を散布し、耕耘します。
秋から春にかけて、土の中で稲ワラの分解を促進します。次作の田植え時に浮きワラが減少します。
- 果樹類の使用方法は別途資料がありますので、お問い合わせ下さい。
- 使用の注意・・・◎土壌消毒をした圃場では、土壌消毒後、1週間から2週間あけてバクテリアン55を使用して下さい。
◎石灰との併用は避けて下さい。

バクテリアン55の商品規格

登録：生第84635号

- バクテリアン55（防散）・・・20kg 入り◎施設園芸から露地栽培まで幅広くご使用頂ける規格です。



微生物数

- ◎放線菌群：千億以上 / 20kg
[フザリウム・ネマトーダ等への拮抗作用]
- ◎硝酸化成菌群：一億以上 / 20kg
[アンモニア態 N などの硝化作用]

肥料成分

窒 素	リン酸	カ リ	苦 土	ケイ酸	石 灰
2.2	4.2	0.6	1.0	11.2	8.0
マンガン	ホウ素	C/N	CEC		腐植 有機C換算
0.07	0.02	10%	300meq/100g		33%
放線菌		硝酸化成菌		pH(H ₂ O)	水分
10 ⁸ / 1 g		10 ^{4~5} / 1 g		7.2	30%

バクテリアン55の保存期限

- バクテリアン55の保存期限は2年が目安です。長期保存する場合は倉庫等に保管下さい。